

Ⅲ-4 一人ひとりの個性に応じた教育の充実

国際化・情報化の拡大や生活意識の成熟化に伴い、学習ニーズが多様になってきており、一人ひとりの個性に応じた教育の充実や教育環境の整備を進めることが求められています。

生徒の進路希望や学習希望、興味・関心の多様化が進んでおり、県立高校では、一人ひとりの個性に応じた特色ある教育展開やIT（情報技術）を活用した教育の推進が求められています。また、養護学校では、児童・生徒の急増により、教室の確保が急務となっています。

さらに、児童・生徒の社会体験の不足が指摘されており、豊かな人間性の育成を図る体験活動の充実が必要となっています。

●個性に応じた高校づくりの推進

県立高校では、高校の再編により、単位制普通科高校や総合学科高校など新しいタイプの高校を県内にバランスよく配置し、高校選択の幅を広げます。また、すべての高校で、生徒の多様な興味・関心などに対応するため、特色ある高校づくりを進め、一人ひとりの個性を伸ばす教育を展開します。

●養護学校の環境整備

養護学校への通学負担の軽減のため、養護学校の空白地域の解消を進めるとともに、児童・生徒が急増している地域では既存校での教室確保を進めます。

●社会奉仕・ボランティア活動*1の推進

児童・生徒の社会奉仕・ボランティア活動に積極的に参加する意欲を育てていきます。特に、県立高校では、卒業までにすべての生徒が社会奉仕・ボランティア活動を体験することをめざします。

また、学校支援ボランティアのしくみをつくり、地域の人達の経験や知識を学習に生かします。

戦略プロジェクト

- 19 活力と魅力ある県立高校づくり
- 20 養護学校の整備による学習機会の確保
- 21 学校と地域社会との交流の活性化

*1 社会奉仕・ボランティア活動…ここでは、児童・生徒が社会体験の一環として行う社会貢献活動を指して、社会奉仕・ボランティア活動と呼んでいます。

19 活力と魅力ある県立高校づくり (教育委員会)

〈現状と課題〉

- ・生徒の学習ニーズが多様になっています。
- ・国際化や情報化の進展など社会の変化に対応する教育が求められています。
- ・生徒の減少により学校が小規模化しています。



コンピュータを使った英会話の学習
(白山高校)

〈めざすすがた〉

単位制普通科高校や総合学科高校など新しいタイプの高校が県内にバランスよく整備されているとともに、すべての県立高校で特色づくりなどが進み、生徒自らの進路希望に基づく学校選択が行われており、一人ひとりの個性を伸ばす活力と魅力ある県立高校となっています。

〈目標〉

○高校生活への満足度

(単位：%)

実績(2002)	現状(2003見込)	2004	2005	2006
—	50	前年度比増	前年度比増	前年度比増

2003年度から、県立高校の生徒及び保護者に対する評価アンケートを実施し、「個性を生かし、創造力を伸ばす学校教育がなされていると思う人の割合」を把握します。

〈取り組む事業〉

「県立高校改革推進計画」に基づき、多様で柔軟な高校教育を展開するために、県立高校の再編により、新しいタイプの高校の設置を進めるとともに、すべての高校で特色づくりなどを進めます。

2004年度に後期実施計画(2005年度～)を策定し、新しいタイプの高校の設置拡大や特色づくりを一層進めるとともに、中高一貫教育校の設置に向けて取り組みます。

No.	構成事業	項目	単位	現状 (2003見込)	年度別目標		
					2004	2005	2006
1	新しいタイプの高校の設置拡大 新しいタイプの高校の設置と設置に向けた条件整備を進めます。	新しいタイプの高校の設置*1 (県)	校	5 (9)	9 (18)	3 (21)	0 (21)
2	高校の魅力と特色づくりの推進 各高校の特色づくりを充実したものにすための教育活動の展開や、備品整備を行います。また、IT(情報技術)を活用した授業の展開に必要なネットワークやパソコンなどの整備を行います。	特色づくり実践推進校 (県)	校	28	52	49	61
		特色づくり備品整備校 (県)	校	12	23	18	18
		普通教室でITを活用した授業が可能な学校*2 (県)	校	0	全校	全校	全校
3	柔軟な学びのしくみづくりの推進 各高校における選択科目の充実や大学との連携など多様な学習機会を提供する柔軟な学びのシステムを展開します。	柔軟な学びのシステム 実践推進校 (県)	校	28	35	35	35

*1 新しいタイプの高校の設置…2005年度までに設置する新しいタイプの高校は、「県立高校改革推進計画」の前期計画に基づくものです。

*2 普通教室でITを活用した授業が可能な学校…2004年度は、県立学校などを結ぶネットワークなどを整備するとともに、各校に9台×1組を整備、2005年度以降順次台数を拡大します。

〈現状と課題〉

- ・養護学校への通学に長時間を要する地域があり、児童・生徒、保護者の負担となっています。
- ・養護学校へ就学する必要がある児童・生徒の急増により、教室が不足している地域があります。

〈めざすすがた〉

養護学校が整備され、養護学校に通う児童・生徒が安全で快適に通学し、学習することができるようになっていきます。



県立津久井養護学校校舎イメージ

〈目標〉

- 養護学校の設置により通学に長時間を要する地域を解消するとともに、増加する児童・生徒の学習の場を確保します。

〈取り組む事業〉

養護学校の空白地域をなくすため、通学に長時間を要する地域への養護学校の新設整備と、急増する児童・生徒の学習機会を確保するため、養護学校の増築や県立高校などへの分教室の設置に取り組みます。

No.	構成事業	項目	単位	現状 (2003見込)	年度別目標		
					2004	2005	2006
1	養護学校の新設の推進 就学児童・生徒の通学負担の軽減のために空白地域に学校を整備します。	養護学校の設置 (県)	校	0 (1)	1 (2)	0 (2)	1 (3)
2	既存学校の増築及び分教室の設置 就学する必要のある児童・生徒の急増対策として障害児の学習の場を確保するため、既存の養護学校の増築や県立高校などに分教室を設置します。	養護学校の増築 (県)	校	0 (1)	1 (2)	0 (2)	1 (3)
		分教室の設置 (県)	校	0 (0)	3 (3)	2 (5)	0 (5)

21 学校と地域社会との交流の活性化 (教育委員会)

〈現状と課題〉

- ・子どもの豊かな人間性や社会性などを培う社会体験の機会の充実が求められています。
- ・多様な経歴を有する地域の人々の知識・経験を教育活動に生かすことが求められています。
- ・県民の生涯学習の振興に寄与するとともに、地域に開かれた学校をつくることが求められています。



地域の保育園での体験活動（霧が丘高校）

〈めざすすがた〉

社会の構成員としての豊かな人間性を身につけた人材の育成をめざして、社会奉仕やボランティア活動など体験活動が活発に行われています。また、多様な経歴を有する地域の人々の知識・経験を教育活動に生かすことで、地域社会との交流が進んでいます。

〈目標〉

○高校生の社会奉仕・ボランティア活動などへの参加者割合 (単位：%)

実績(2002)	現状(2003見込)	2004	2005	2006
—	—	前年度比増	前年度比増	100

在学中に最低1回は社会奉仕・ボランティア活動などを体験する県立高校の生徒の割合を把握します。

〈取り組む事業〉

小学校、中学校においては総合的な学習の時間や特別活動を通じて、高校においては強化月間の設定やボランティア・パスポートの発行を通じて、社会奉仕・ボランティア活動への意欲を高めるとともに、望ましい職業観・勤労観を育むインターンシップ（就業体験活動）の啓発活動を実施します。

また、多様な経歴を有する社会人を学校支援ボランティアとして学校で受け入れるため、ボランティアバンクを設置し、ボランティア対象の研修を実施するとともに、県立学校において公開講座の開催や学校施設の開放を進めます。

No.	構成事業	項目	単位	現状 (2003見込)	年度別目標		
					2004	2005	2006
1	社会奉仕・ボランティア活動などの推進 社会奉仕・ボランティア活動に積極的に参加する意欲を高めるとともに、職業観・勤労観を育むためのインターンシップを進めます。	ボランティア・パスポート*1の作成 (県)		—	作成・配布	作成・配布	作成・配布
		インターンシップの推進 (県・民間)		発表会開催	発表会開催 推進会議 設置	発表会開催 推進会議 で協議	発表会開催 推進会議 で協議
2	学校支援ボランティア導入の推進 モデル校での学校支援ボランティア導入の成果をもとに各校での活用を促進します。学校支援ボランティアバンクを設置し、ボランティア情報の提供を進めます。	学校支援ボランティアの導入 (県)		モデル校での導入	各校での活用	各校での活用	各校での活用
		学校支援ボランティアバンクの活用 (県)		—	ボランティアバンク設置	ボランティアバンク活用	ボランティアバンク活用
3	県立学校の公開講座開設・施設開放の推進 県立学校での公開講座の実施校や、学習施設開放校の拡大を図ります。	公開講座の実施 (県)	校	83	91	99	107
		学習施設の開放 (県)	校	61	66	72	80

*1 ボランティア・パスポート…ボランティア活動などを奨励するため、ボランティア活動などの実績を記録・証明するものです。